

2024 年度 高等学院同窓会学術研究奨励金
研究成果報告書概要 (WEB 公開用)高等学院 長
高等学院同窓会理事長 殿

研究代表者氏名 [櫻 本 仁]

学年・組・番号 [1 年 1 組 1 3 番]

研究課題: 鎌倉の地理とインフラについて、「鎌倉における基礎インフラ」、「鎌倉における切通しなどの防衛インフラ」、「鎌倉の寺社の位置関係」の3つの視点から多角的に調べる。

(英文) We will investigate the geography and infrastructure of Kamakura from three perspectives: ``basic infrastructure in Kamakura``, ``defense infrastructure such as cuts in Kamakura``, and ``locational relationships of temples and shrines in Kamakura``.

研究概要:

(研究課題を選んだ動機、達成するための計画・目的・方法等について200~400字で記入してください)

これまで日本の歴史上、鎌倉にはじまり、室町、江戸と幕府がおかれてきました。そして、鎌倉幕府はその中でも、とくに都市計画の面で、防衛と商業の両立を図るために正確な地形図もない中、地理的な好条件をうまく生かし、山に切通しを通し、遠浅で船の座礁が多かった海には現存するものとして日本最古の築港遺跡とされている「和賀江島」を造るなど、工夫が多くみられたことが本研究課題を選んだ動機です。

本研究の計画は、まず、本などの文献を用いて事前調査を行い、事前調査の成果をもとに、1月ごろ、鎌倉を実際に見学して、それら二つの成果をもとに、最終的なまとめに入るといいます。

研究成果:

(研究の結果概要、結果に対するフィードバックや感想等について200~400字で記入してください)

本研究を通じて、鎌倉幕府は鎌倉の北と東西を山に囲まれ、南は海に面しているという地理的特性をいかしたり、外部からの敵に効率よく対処できるよう、若宮大路を中心として主な道路を樹形状に配備したりすることで、外部からの侵攻を難しくした。また、山には切通しを通し、海には和賀江島を整備するなどして外部との商業的アクセスを可能にした。鎌倉幕府は外部との商業的アクセスをつくったことで、外部からの侵攻も簡単になるが切通しには、「鉤の手」とよばれる工夫を施すことで、それを軽減し、鎌倉幕府が防衛と商業の両立を可能にしたということがわかった。

研究者:(以下の、代表者・分担者は学年・組・氏名を明記する)

研究代表者 櫻 本 仁

研究分担者 古高 伶和 武居 遼門

担当教諭 松澤 徹 (受給額: 10000円)

※研究課題、研究概要、研究成果、研究代表者名がWEB ページ上で公開されることに同意します
(次のページに続きます)

研究成果写真：

(研究過程がわかる写真や、研究結果がわかる写真などを数点貼り付けてください)



鎌倉の戦乱から見る 鎌倉のインフラ

「中世都市鎌倉」が戦場となった初の戦いとして一つ、「和田合戦」が挙げられます。この戦乱では、大倉御所が焼ける激しい戦いにもなりましたが、同時に鎌倉幕府の戦乱に対する備えを考えたインフラ整備の結果が見える戦いにもなりました。



地理院地図GSI Maps (国土地理院)

上の地図の赤線部分が、鎌倉の中心の通りである**若宮大路**、赤丸部分が和田合戦発生当時の将軍の御所である、**大倉御所**です。そして、青線部分が、鎌倉の入口となる主な切り通しからの若宮大路へのルートです。ここからわかるのは、どの切り通しから鎌倉へ入ったとしても、最終的には、**若宮大路に集まる**ということです。これは切り通しに限らず、由比ヶ浜から入ったとしても、通る道は若宮大路になります。実際、和田合戦でも、大倉御所を焼いたあと、幕府軍によって、和田方の軍は若宮大路を南に撤退していきます。その次の日に援軍を率いて再度鎌倉に入りますが、若宮大路に兵が集中していたため、その日のうちに、和田方の主らは討ち死にとなり和田合戦は集結しました。

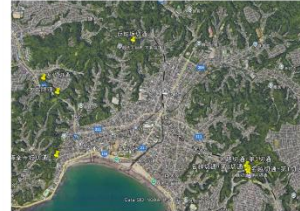
(櫻本 仁)

鎌倉の切通し

鎌倉には、「**鎌倉七口**」と呼ばれる切通したちがあります(本当は「京都七口」に合わせて鎌倉にある切通しを七つ選んだだけでほかにもあるのですが...)。

切通しは3方を山に囲まれている鎌倉とほかの場所をつなぐために山を崩して作った道です。そして実はこの切通し、19世紀ごろにトンネルができるころまで使われていたそうです。

また、切通しが本格的に作られた北条泰時の時代には、「**城塞都市**」である鎌倉の姿が出来上がってきていたと言えます。



(google earth)

▲印刷の都合上少し見にくいですが、黄色いピンのところは切り通しの場所です

(古高 伶和)

早稲田大学高等学院中学部

【同窓会学術奨励金研究・有志団体】

鎌倉の地理とインフラに関する研究会

この有志団体は、鎌倉の地理的な背景を活かした、戦乱に備えたインフラ整備について、研究・発表を行う有志団体です。

【参考文献一覧】

田中大喜蔵著(2021)
『図説 鎌倉幕府』戎光洋出版、のうち、とくに「和田合戦―鎌倉幕府、初の大激戦」

平成26年版国土交通白書
「第一節 社会インフラの歴史とその役割、1時台別に見るインフラ整備(2) 中世―武家の始まりとインフラ整備」

池田悦男ら(2018)『城塞都市 鎌倉』洋泉社

奥富敬之・奥富雅子(2010)『一度は歩きたい 鎌倉史跡散歩』新人物往來社

